



写真：サツマイナモリ (撮影：令和2年2月26日)

「サツマイナモリ」

サツマイナモリ *Ophiorrhiza japonica* アカネ科サツマイナモリ属

冬の寒い時期に咲く花

3

月に入ると、寒さも徐々に和らぎ春の気配を感じます。

えびの高原につながる「アバンドント白鳥郷土の森」、良く晴れた日に歩くと、少し気の早い野鳥たちがさえずりはじめ、冬眠していたチヨウウがヒラヒラと舞う姿にも出会えます。そんな中、足元に白い花を見つけました。「サツマイナモリ」です。

薄暗い森の中で真っ白な姿はとも目立ちます。俯き加減のその花をよく見てみると、細かな白い毛に覆われとても可憐です。漢字で書くと「薩摩稲盛」。由来は薩摩地方など九州でよく見られ、イナモリソウという花に似ているため、2月から4月くらいまで見られ、草丈は20センチメートルほど。林内の斜面などによく見られます。巨樹が見どころのアバンドント白鳥郷土の森ですが、足元に咲く小さな花も魅力の一つです。本格的なハイキングシーズンを前に、一足早い春を感じてみませんか。

(文)えびのエコミュージアムセンター

森島山の
めぐみめぐる
えびの
山と水、米と肉、温泉と四季のまち。



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



「マチイロ」
マチを好きになるアプリ

※ QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。